

言語学 研究
Linguistic Research

第6号

1987

目 次

論文

On the aspectual opposition of passives in Modern Hebrew Tsuguya SASAKI (佐々木 嗣也)	1
Case and index in GB Theory: A non-configurational analysisi of Indonesian and Tagalog Ayumi UYAMA (上山 あゆみ)	43
対応する他動詞のある自動詞の意味的・統語的特徴 早津 恵美子	79
京都大学言語学懇話会第3回大会(第15回例会)発表要旨	
日本語否定疑問文の下位類型 田野村 忠温	113
タガログ語の関係節構造とBARRIER 上山 あゆみ	114
オーストラリア諸語にみる複合動詞の構造と機能 細川 弘明	115
音声学・音韻論の現状と展望 壇辻 正剛	116
統語論の現状と展望 船山 伸他	118
意味論の現状と展望 白井 賢一郎	120

京都大学言語学懇話会第3回大会
(第15回例会)

研究発表要旨

京大会館

1987年11月21日

プログラム

1987年11月21日 午前10:30～午後5:30
京大会館102号室

開会の辞 午前10:30 西田龍雄 教授

研究発表 午前10:40～午後0:40
「タガログ語の関係節構造と BARRIER について」 上山あゆみ (D1)
「日本語否定疑問文の下位類型」 田野村忠温 (研修員)
「オーストラリア諸語にみる複合動詞の構造と機能」 細川弘明 (京都大学)

(昼休み)

現代言語学の現状と展望 午後2:00～5:30
「音声学・音韻論の現状と展望」 壇辻正剛 (京都大学)
「統語論の現状と展望」 船山仲他 (京都工芸
繊維大学)
「意味論の現状と展望」 白井賢一郎 (中京大学)

言語学研究 第6号

1987年12月1日 発行

編集委員：壇辻正剛，橋崎勝則

発行者：京都大学言語学研究会

〒606 京都市左京区吉田本町
京都大学文学部言語学研究室内

Edited by Masatake DANTSUJI, Katsunori NARAZAKI

Published by Kyoto University Linguistics Circle

c/o Department of Linguistics,

Faculty of Letters, Kyoto University,

Yoshida-Hommachi, Sakyo-ku, Kyoto,

606 Japan

印刷者：昭和堂印刷所

〒606 京都市左京区百万遍交差点上ル東側
